

## 平成23年 新年を迎えて

新年おめでとうございます。今年は干支で言いますと「辛卯」(カトウ)で、新しい世代や芽が生まれ育つ年といわれています。私達の活動にも次の世代や新しい活動が生まれることを期待したいと思います。ところで、昨年をふりかえってみますと、年明け早々の2月、八頭町の推薦を受け日本海新聞社より「ふるさと大賞」を受賞できたことは誠に喜ばしいことでした。私達の活動が評価されていることを意味するとともに、更にこの活動を継続発展させていくようにと激励を頂いたように感じました。また昨年度は町や県や学校(大学、小学校)等との連携・協力関係が更にスムーズになったとともに、各行事・活動において、前年になかった新しい取り組みや工夫が盛り込まれて内容充実が図られ、参加者の拡大につながったように思います。また、11月末に初めて実施した八東川フォーラムは、地域の人々に八東川をきれいな水に守ることの大切さを啓発できた機会になったとともに、組織の底力を表す大事業となり、PR効果も大きかったと思います。



大日岳

さて、これまでの8年弱の活動により、八東川清流クラブ(HSC)が幅広く周囲に認知されてきたことを踏まえ、今後は基本的には、地盤づくりの活動から、更に目的・目標を捉えた実質的活動にウェイトを移すべきときが来たように考えます。したがって、今年、次の2つの点に重点を置きたいと思っています。①HSCの事業目的・地域貢献をめざして力強く進んでいけるように、HSCの将来ビジョンの構築・共有化により、現在の事業活動も見直し、目標を明確にした事業内容に再構築をしたい。②HSCの活動の継続性・継承性を考え、若い世代の参画を増やしていく取り組みを具体的に推進したいと思っています。近年、世界中で、水の大切さ、その元になる川や森の大切さについての意識が非常に高まりそれを守るための運動が活発になってきています。私たちは今年も力を合わせて目的・目標に向かって前進していきたいと思っています。(理事長 中村 顕)

## H22年の主な活動カレンダー ～着実にステップアップ～

- 4月28日 第6回八東川クリーン作戦(ゴミの分別を実施:参加者80名)
- 6月10日 小畑川源流探検&八東小学校体験授業:源流探検
- 6月12日 千代川河口西岸クリーンアップ作戦に参加(鳥取市民会議主催)
- 小学校への出前授業<合計10回>
  - 6月～7月 八東小学校(4年生)体験学習: いかだ作り(4回実施)
  - 7月 6日 安部小学校(4年生)出前授業
  - 7月13日 丹比小学校(4年生)出前授業
  - 8月 2日 安部小学校(4年生)体験学習: 八東川生物調査
  - 9月27日 八東小学校(4年生)体験学習: 八東川生物調査
  - 10月5日 八東小学校(4年生)出前授業
  - 12月7日 丹比小学校(5年生)出前授業
- 7月31日 川遊びフェスタ～何でも体験塾 in 八東川～(いかだを2台製作:参加者100名)
- 8月24日 千代川流域一斉水質検査に協力
- 10月30～31日 八東公民館祭に出展: パネル展示
- 11月1～2日 会員研修・交流会の実施: NPO法人プロジェクト保津川との交流、エコグリーン委員会との懇談
- 11月28日 八東川フォーラム(ヨシ研究の第一人者 西川嘉廣氏の講演とパネルトーク:参加者83名)
- 各小学校行事に参加: 収穫祭、学習発表会等



川遊びフェスタ



出前授業



クリーン作戦  
ゴミの分別作業

## 丹比小学校出前授業

丹比小学校5年生(24名)を対象に12月7日出前授業を実施しました。「森と生きる」と題して、森林の保水・浄化作用等の勉強と、浄化作用の実験をしました。また、HSCの活動内容の説明もしました。特に実験は興味を持って熱心に取り組んでいました。



## 例会模様(第79回・H22.12.18)

1. フォーラムの結果報告
2. H22の収支中間報告(概算)
3. その他

※定例会終了後忘年会を実施(参加者11名)

### 【例会の開催について】

- ・日時: 1月29日(土) 19:00～
- ・場所: 男女共同参画センター(かがやき)
- ・議題: ①H23年度の事業計画について  
②各グループからの報告  
③その他

※欠席の方は事前に事務局まで連絡願います。